



# 工大高校野球部

## ～夏のベスト8を振り返って～

広島工業大学高等学校  
教諭 石田 克之 (野球部監督)

### ○野球部の現況

広工大高校野球部は現在、3年生11名(夏の大会で引退)、2年生20名、1年生21名の計52名で活動をしています。

グラウンドは黒土にベンチ・照明も備え、他クラブと競合することなく使用できるので大変恵まれた環境にあります。

今は秋の大会も終わり、1年生大会を残すのみとなりました。今年は何とんでも夏の大会で5年ぶりのベスト8に入り充実したシーズンとなりました。来年へのステップにしていきたいと考えています。

### ○夏の大会まで

昨年は1回戦でサヨナラ負けを喫し、今年はいつも以上に気合を入れて臨んだ大会でした。目標はベスト8。秋まではなかなかチームができず、苦しい戦いを強いられましたが、春以降急激に力をつけました。3月から6月までに約40試合を行いました。必ず試合ごとにテーマを掲げ、諦めない戦いを選手に投げかけました。ゲームを作る展開をつねに頭に入れ、接戦を勝ち抜く戦術を身につけていきました。

昨秋の大会までは勝率が5割にも満たなかったチームが、春以降は実に7割以上にまで力をつけていきました。特に終盤での勝ち越し、逆転が増えたのが何より選手の自信になっていました。

### ○ベスト8までの戦況

・1回戦・7-0 福山工業高校  
(広島県営球場)

序盤のチャンスをものにできず重い雰囲気がありましたが、エース平本が相手打線をしっかり抑え、攻撃は5安打で7点と効率よく得点をあげ、7回コールドゲーム。昨年のこともあり無事に1回戦を突破し、正直ホッとしました。2年ぶりの夏の勝利となりました。

・2回戦・6-1 尾道北高校  
(福山市民球場)

戦前、相手高校のわずかなデータで戦術を練りました。選手にはごくシンプルにポイントだけ伝えました。データも大事ですが、それに頼りすぎて戦い方を失わないようにすることも大事だからです。

この試合は、中盤からバットがよく振れ10安打、2犠打で6得点。守りも無失策で1失点。広工大高校らしい守りの野球ができ、3回戦進出となりました。

・3回戦・5-4 海田高校  
(福山市民球場)

2名が体調を崩し、1年生の加藤を二塁手として起用することになりました。約90試合行った練習試合の

内容をもとにオーダーを組み替えました。相手は強力打線が売りで、いかに守れるかがポイントでした。3-4で迎えた8回に3、4番の適時打で逆転。昨秋の県大会4強のチームを破り、勢いが出てきました。



広島商業に勝った瞬間

・4回戦・5-3 広島商業高校  
(しまなみ球場)

連戦になりましたが選手は元気一杯でした。戦前に「自滅は情けない。最後まで自分達の野球をしよう。」と檄をとばしました。初回にいきなり3失点という最悪のスタートでしたが、逆に気持ちが締まり5回に同点としました。さらに8回に2点をあげ、5-3でゲームセット。私が嬉しかったのは、この試合ではスタンドの部員全員が肩を抱き合い校歌を歌ってくれたことです。その中心にはベンチから外れた3年生が2人おり、思わず目頭が熱くなりました。



海田戦同様、8回に勝ち越し

・準々決勝・2-12 広島工業戦  
(広島市民球場)

広島市民球場に胸を張って乗り込

みました。10日前の開会式とは違って、選手が大きく堂々としているのを見て嬉しくなりました。試合の方は、4回までは2-2で互角の戦いができていましたが、不運な安打も重なり大量失点。6回コールドゲームとなり夏が終わりました。選手はもちろん、スタンドの部員も本当によく頑張りました。



広島工業戦、仁田のタイムリーで同点に

### ○チーム作りについて

1年間のチーム作りで心がけたことは、部員を一丸にすることでした。日頃からお互いを思いやることで信頼関係が生まれ、夏の大会でそれぞれの役割をしっかりと果たしてくれました。「自分の1球はみんなの1球」喜びも苦しみも皆で分かち合う、そんなチームを目指しました。

次に長・中・短期の目標をつねに掲げました。週ごとに全体と投手の練習メニューを作り、何をすべきかを頭に入れたうえで練習に取り組みせました。週末の練習試合での結果をもとに次週につなげる、というサイクルで力をつけていきました。

### ○野球部の三大目標

試合に勝つことが大切なことは言うまでもありません。しかし、野球部

には勝つこと以上に大切にしている目標が3つあります。

#### 1.「社会に通用する人間形成」

生徒もいずれは社会に出ていきます。そのための野球を通して挨拶や礼儀などをしっかりと身につけるように指導しています。

#### 2.「勉強と野球の両立」

当たり前のことですが、勉強を疎かにする選手は野球でも伸びません。授業を大切にすることをうさく言います。強い精神力をつけるには授業に真面目に取り組むことが何より大事なことです。

#### 3.「県大会上位進出」

いずれは甲子園です。中学までは目立たない選手や地元の選手を大事に育て、一歩ずつ進んでいきたいと思っています。

周りの方々の応援に感謝しながら、これらの目標を常に忘れずに更なる飛躍をしていきたいと思っています。

### 第87回全国高等学校選手権広島大会 登録メンバー(平成17年度)

| 背番号 | 選手名   | 学年 | 中学校   |
|-----|-------|----|-------|
| 1   | 平本 祐也 | 3  | 三入    |
| 2   | 加藤 周平 | 2  | 砂谷    |
| 3   | 山田 一樹 | 2  | 美鈴が丘  |
| 4   | 松田 和太 | 2  | 五日市   |
| 5   | 灘友 隆亮 | 3  | 野坂    |
| 6   | 武田 豪士 | 3  | 牛田    |
| 7   | 仁田 研  | 3  | 大竹    |
| 8   | 重山 大樹 | 2  | 五日市観音 |
| 9   | 武田 佑介 | 2  | 井口台   |
| 10  | 長戸 俊樹 | 2  | 井口台   |
| 11  | 杭迫 竜太 | 2  | 四季が丘  |
| 12  | 光信 建壮 | 3  | 三和    |
| 13  | 関 啓晃  | 3  | 砂谷    |
| 14  | 岡田 達也 | 3  | 五日市観音 |
| 15  | 佐々木 拓 | 2  | 城山北   |
| 16  | 藤川 忠成 | 2  | 四季が丘  |
| 17  | 眞鍋 秀嘉 | 3  | 砂谷    |
| 18  | 川端 仁  | 3  | 五日市観音 |
| 19  | 中村 充芳 | 2  | 大野東   |
| 20  | 加藤 賢吾 | 1  | 仁保    |



全試合を完投したエース平本



スタンドもベンチと一体